

# 上下水道事業所



上下水道事業所長  
西村 正

## 1. 部（局）の役割

### 1) 水道施設の整備と管理

◇市民に安全で安心できる水を安定的に供給するために

- ・ 社会経済情勢等による中長期的な水需要の変動にあわせ必要な施設を見直し、施設の最適化を計画的に実施します。
- ・ 地震、水害などの災害に強いライフラインの整備と危機管理の充実に取り組みます。
- ・ 既存施設とともに、自己水源の適正な維持管理と監視システムの充実に努めます。
- ・ 水道事業の持続的かつ安定した経営基盤の確立と経営の透明化に取り組むとともに、経営の効率化を図るため、民間事業者の持つ創意工夫およびノウハウを活用した包括的な業務委託を進めます。

### 2) 下水道施設の整備と管理

◇市民の快適な居住環境の創出と河川などの公共水域の水質保全を図るために

- ・ 未整備地域の実情を考慮した効率的かつ効果的な下水道整備を進めます。
- ・ 施設が有効的に利用されるよう、広報活動の充実や下水道未接続者への接続指導の強化を図るなど、水洗化の普及促進に努めます。
- ・ 施設の維持管理については、機能停止等の未然防止やライフサイクルコストの最小化を目指します。
- ・ 下水道事業の持続的かつ安定した経営基盤の確立と経営の透明化に取り組むとともに、経営の効率化を図るため、民間事業者の持つ創意工夫およびノウハウを活用した包括的な業務委託を進めます。

所属	建設経済部(上下水道事業所)	職名	理事(所長)	氏名	西村 正
----	----------------	----	--------	----	------

番号	重点課題と実行方針	
1	課題	上下水道事業における経営基盤の強化
	実行方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道事業会計については、建設改良事業への起債充当率を従来の100%から75%に引き下げて運用することにより、内部留保資金の有効活用と更新計画の進捗に伴う起債残高の抑制を図る。</li> <li>今年度の下水道事業会計の決算見込みでは、一般会計繰入金を3条予算に多く配分するなどの予算の組み替えにより、当年度純利益は8千万円余りの黒字決算となり、平成30年度に発生した未処理欠損金3千万円余りが解消されるとともに、内部留保資金の残高も前年度比で約1千900万円増加する見込みとなった。今後においても、予算の組み替えや資本費平準化債の借り控え等の経営手法を用いて、毎年1億円程度の内部留保資金が継続して確保できるよう努めていく。</li> </ul>
2	課題	水道料金・下水道使用料等の未収金対策の強化
	実行方針	<p>前年度に引き続き、年2回の催告書の送付及び徴収強化月間の設定等により滞納徴収の強化を図るとともに、料金徴収業務受託者との連携強化を図りながら更なる収納率の向上を目指す。</p> <p>水道料金については、給水停止対象者の絞り込みを工夫するなどのより効果的な運用を図り、連動する下水道使用料の滞納額軽減に繋げる。</p> <p>(主な取り組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>催告等による過年度未収金の収納率向上</li> <li>給水停止の執行による上下水道料金同時徴収の徹底</li> <li>分納誓約書の徹底徴取による継続納付者の確保と分納誓約不履行者への迅速な対応</li> <li>給与・預金等の差し押さえ予告による下水道使用料及び下水道受益者負担金の徴収強化</li> </ul>
3	課題	水洗化の普及促進
	実行方針	水洗化の促進は、水環境への汚濁負荷を軽減できるとともに、整備施設が有効に利用され、使用料の増収に繋がることから、今年度においても、これまでの調査結果を基に個別訪問対象家屋のさらなる絞り込みを行い、より効果的な普及促進に努めるとともに、昨年度に引き続き小規模店舗・事業所等に対する接続指導の強化を図る。
4	課題	汚水面的整備の促進
	実行方針	令和元年度末で下水道処理人口普及率は98.3%に達している。本年度も市街地の面的整備の早期完了に向け、未整備地域となっている三雲地先及び石部北地先(県道4号線沿いの商工業地域)の汚水整備を順次進めるとともに、ストックマネジメント計画に基づく施設の点検・調査を実施する。
5	課題	浸水対策(雨水)事業の促進
	実行方針	市民の生命・財産を雨水被害から守るため、雨水整備計画に基づく効率的な整備の実施に向け、緊急度及び優先度の高い地域・箇所から順次整備を進めることとしており、今年度も引き続き、石部西地区(村井川)の雨水対策工事を実施する。
6	課題	水道施設の計画的な更新と耐震化の促進
	実行方針	水道水を継続的かつ安定的に供給するため、東河原浄水場の2号井戸更新工事をはじめ、菩提寺配水池の耐震診断を実施するとともに、昨年度に引き続き岡出地先の老朽配水管布設替工事(R元年～3年計画)及び市道妙感寺線老朽配水管布設工事等による管路更新を進める。

\* 「課題」には所管部門で取り組む重点課題(テーマ)を記入します。

\* 「実行方針」には、重点課題に関する取り組み方策の他、必要に応じて実現する目標、推進体制などを記入します。

◎令和2年度主要事業調書

上下水道事業所

NO	課 名	事 業 名	内 容	基本計画 章番号	総合戦略 との関連	予算額 (千円)	4半期別進捗状況				
							第1	第2	第3	第4	総合評価
1	上下水道課	湖南省水道事業 岡出工区老朽配水管更新工事(第2工区)	・配水管φ100以下 L=1,136m ・消火栓 N=6基、空気弁 N=1基 ・給水 130戸	2	—	91,000					
2	上下水道課	湖南省公共下水道事業 三雲工区管布設工事	・推進工φ250~300 L=143m ・開削工φ200 L=421m ・立坑築造 N=3基	2	—	217,500					